

アマダイ通信NO. 145

(Tile fish network letter)

2023年 戦禍でも年は明け

知人・友人各位

醜女の深情け宜しくウクライナに迫るロシアを米欧日はこぞって非難、ウクライナを支援するが、ほんの半世紀前まで同じようにベトナムを侵略、最近も謂われなくイラクに兵を進め、アフガニスタンで退散したのは誰か？チベットや新疆、内モンゴルを植民地化、軍事支配する中国を非難するが、未だ南太平洋や南米などに「海外領土」を持つのは誰か？自らに跳ね返るのを覚悟、ロシアや中国を非難するのであれば、再び同じことをしない、自らも植民地を持たないということ。人類の大いなる進歩。類的存在、社会的動物としての面目躍如、「歴史進化論者」として大いに歓迎したい。人類に未来あれ！

◎長く暗いトンネルを抜け、心洗われる別世界へ！スキーの契め！

Yさん、ファミリーで雪国の冬を楽しむのは素敵なことです。岩原スキー場や湯沢の温泉街に宿を取る。越後中里のエンゼル不動産経営のエンゼルグランデなんかもいいかも知れません。🍄のホームグレンデ湯沢高原スキー場は初心者向きではありません。中里スキー場は滑ったことはありませんが、湯沢駅前からエンゼルグランデ行きのシャトルバスがあり、初心者も一式お任せで楽しめるかと思います。準ホームグレンデの岩原スキー場は小さい子ども達も一杯滑ってます。湯沢駅から新幹線の時刻に合わせ無料シャトルバスがあり、各ホテルの送迎バスもあります。子供の時にスキーに親しめば、一度も人に教わらなくとも76歳で最大斜度28度、標高差800m、全長5キロのダウンヒルを一気に滑り降り健脚の鍛錬に最適、壮快無比です。

湯沢高原スキー場の山麓には初心者向きの布場と一本杉のスキー場があり、泊まるホテルで選べばいい。晴れていればロープウェイで往復、カフェやイタリアンレストランで、谷川連峰と越後三山の白銀と空の青、里の森の青紫が織り成す絶景を見遙かし、一面白く幻想的な花を咲かせる木々や、砂漠の流砂が形造るそれに似た、粉雪が作り出す鋭い刃物の切っ先さながら、風の趣くまま時に大きく小さく円やかにカーブ、四方八方に流れる美しい曲線など、雪の芸術で心洗われブレイクするのもいい。

2、3日滞在、用具やウェアはレンタルし、午前中はスキースクール、午後のフリースキーで復習、童心に返って子供とキッズパークでそり遊び、うず高く雪の積もった斜面でかまくら造りや尻スキーで子供と一緒にハシャグのもいい。喧騒の東京から新幹線で一時間余の雪と静寂の別世界。異次元の雪世界でリフレッシュ、温泉と地料理、地酒で体と心が温まれば、憂き世から浮き世にトラバース。まずは雪国へ！

🍄さん、ありがとうございます！1ヶ月前に北海道でデビューさせ、リフトに乗って下まで滑れるようにはなりました(笑)。また詳細決まり次第ご報告します！

Yさん、リフトに乗れて下まで滑れるようになれば子供は上達が早い。両親は大丈夫ですか？時々スクールに入れスキルアップしてやれば、沢山楽しめるようになります。ファミリーで楽しむには広く長くなだらかな岩原スキー場がいいかも知れません。

昨日はクレール爺3人、保よしで天ざるで生ビールを楽しみ、湯沢高原に行きましたが、観光のためロープウェイはやっているのに強風？雪崩？でリフトは動かず、下山コースも

閉鎖、スキーは不可。ガーラ湯沢でとシャトルバスの列に並ぶが乗れず次は一時間後。乗り換え案内のジョルダンの佐藤社長が、12時40分に駅の反対側から岩原行きシャトルバスが出るとスマホで確認、スキーヤー姿で駅を突っ切り急ぐ。3時間弱滑り4時20分のシャトルバスで帰り温泉で疲れを癒す。湯沢周辺には20ほどスキー場があり臨機応変に行き先を変えられる。久し振りインドネシアンのママのチャチャ食堂で、お汁粉とコーンスープで二度ブレイク、都合10本滑る。相方は9本と7本。気分転換に不足なし。

前夜保よしへ電話するが予約で一杯と断られ、お昼しながらママに掛合う。カウンターならと3人6時で席を確保。直ぐ馴染みになる誰かさんのコミュニケーション能力の賜物。海鮮鍋に舌鼓、生ビールと鶴嶺、八海山純米で喉を潤しい気分、7時10分過ぎの新幹線で白川夜船。新幹線手ぶらスキーの仲間になりますか？

私は20年振りでしたが、全く滑れずリフトにも乗れない有様でした。臨機応変に場所移動できるのはいいですね！弾丸ツアーお疲れ様でした！皆さまお若い！！子供よりも私がスクール入った方が良さそうです。ゴルフも含めてですが（笑）。ど素人で足を引っ張りまくりでも大丈夫であれば！（笑）

Yさん、自転車と同じで体が覚えているので、直き昔と同じように滑れるようになると思います。現役で働く70歳超の二人の仲間も還暦からの手習いで、新幹線手ぶら弾丸スキーと銀世界を十分楽しんでいます。一緒に滑れるのを楽しみにしています。

◎一人だが、ひとりではない、健康な今を楽しむ！

師走の30日、埼玉の小川カントリーで3組10人でプレイ。18年東北大卒、駒場の国際関係論大学院入学入寮、野村証券の若い北條君も三回目の参加。有給休暇を取って右に左に走り大忙し。ゴルフを始めたいという寮の若い仲間を誘ってみるといふ。誰に似たか？仲間づくりに長けた娘もその内仲間を連れて来るのが楽しみ。週末や休日、春秋でもお昼を入れて1万5千円ほど、夏冬は更に安く1万1千円ほど、2万円、3万円するコースに比べ仲間を誘い易い。終了後近くのレギュラーリッター152円と異常に安いセルフの岡本スタンドで、年中雪道用のスタッドレスタイヤを履く、四輪駆動のリッターカー、ルーミーを満タンにして湯沢に向かう。朝9時のスタートで7時に晴海のマンションを出る。正月休みスタートの前日ほどではないが、銀座から首都高に乗ると、関越道所沢・東松山間18キロ渋滞の表示。池袋で渋滞表示のない東北道に直進圏央道で遠回り。鶴ヶ島で関越道の渋滞に合流、高坂のサービスエリアでコーヒーブレイクすると、渋滞も解消に近く嵐山小川まで快走1時間半ほどで到着。

17号線沿いのコメリ湯沢店で洗濯機上の組立式収納と立体式ゴミ箱を買い新居づくりの買い物はほぼ終了。隣のスーパーノグチでオードブルセットや惣菜、ミカン、ビールや地酒などを買い、湯沢駅前築34年のリゾートマンションファミリーヴィラへ。独居老人の年越しに不足はない。突っ張り式スチールパイプ使用の本棚兼食器棚兼飾り棚には、鴨川の江見のマンションから移動の新潮文庫の百冊も、岩原の娘のマンションの近くで孫達の手が伸びる日を待つ。江見からは子供達が遊んだオルゴール人形や恐竜のミニチュア、一緒に拾った房総の貝殻も大きな瓶に入り引っ越し。楽しかった子育て応援の日々の思い出の詰まった品々。村上の堆朱の花瓶は雪の古里新潟に里帰り。東南アジアからのお土産は雪にびっくり。気楽な一人暮らしが身についた。一人住まいだが孤りではない。

大晦日、元旦と岩原スキー場で孫達と快走。湯沢駅前のファミールヴィラから岩原スキー場中腹、リフト乗り場直結の娘のマンションに雪道仕様のルーミーで通う。元日は孫達にお年玉をあげ、早めのお昼にお雑煮を頂く。餅つきも出来る炊飯器で手作りのお餅だと娘ははしゃぐが米粒が残る感じで粘りも少ない。妻の叔父さんが創業の高橋英樹がテレビコマーシャルで宣伝する越後製菓の切り餅に叶わないが、出汁がよく美味しい。ゲレンデの中の繁盛のイタリア料理屋ピットーレのオヤジ経営のトンボ食堂は今年も人手不足で休業。インドネシア人のママが二人目を生んだチャチャ食堂でおでんで生ビールと鶴齢純米1合のワインブレイク、酔い醒ましにお汁粉ブレイク。回教徒なのにスカーフもしない、酒やラーメン、ソーセージを売っていいの？とママをからかうまで馴染みに。滑り降りる孫達にメイちゃん！とドアを開け声を掛ける。メイちゃんって？と向かいの3人。娘達が昨晚一室を借り切り同業の仕事仲間18人で開いた、家族ぐるみのピットーレのパーティーの仲間。娘達や他のメンバーも合流、賑やかに本日のラストラン。お父さん一緒に食べてってという。婿殿の手料理とお節で深酒、早々と寝て2時頃目覚めると深々と雪が積もる。3、40センチほど積もった車の雪を下ろし、徐行運転でファミールヴィラに朝帰り。

翌2日も温泉で朝湯、日経新聞も置いてあるラウンジで寛ぐ。岩原のパノラミックや最初部屋探した第二ライオンズマンションのそれに比べ眺望も悪く狭いが、まずまずの広さ。更に30センチほど積もった車の雪下ろし、12時過ぎ岩原着、1時頃孫二人と滑り始め、吹雪の中を4本ほど滑り、チャチャ食堂で孫息子の和とお昼。食わず嫌いで食の細かい和はカレーうどんもビーフカレーも品切れで焼きそばを食べる。珍しくほぼ食べ切る。爺はナポリタンと食べ残しの焼きそばで生ビール。一人でボードを楽しみ、お腹空いたお昼食べたい！とメールをよこした孫娘のメイも合流、肉うどんとコーラ。いっそう太った夜更かしの婿殿もようやく到着。暮れなずむ吹雪の中を、一度リフト乗り場まで降りて上がりそのまま4人で滑り降り5本で終了、条件が悪い。一回券が500円、マスター6時間券が2500円なのでどうにか元は取る。

7日は湯沢高原スキー場での新幹線手ぶらスキー初滑り。同学の後輩で通産省OBの加藤君のスキーをロッカーに預かり、ジョルダンの佐藤社長は向かいの第三ライオンズマンションに部屋を持つ。スキーシーズンの土曜日、10時21分着の新幹線に乗り、湯沢の改札口で待ち合わせマンションでスキーヤーに変身。蕎麦の美味しい新橋に11時の開店と同時に入り先ず天ざる蕎麦で地酒を楽しみ、午後一のゴンドラに、帰りは4時半の閉山時刻まで滑る。●は下山コースを滑り二人はゴンドラで下山、チケット売り場で待ち合わせ。マンションの温泉に浸かり予約の保よしで地料理とビール、地酒を楽しみ帰る。2万7千円の湯沢高原シルバーシーズン券を買い、3月26日の閉場まで何回滑れるか？健脚は健康生活の基本。GALA湯沢、神楽、奥只見丸山含め5月の連休まで今年も春スキーを楽しみ、歩くゴルフとサイクリング水泳も励み通年で足腰を鍛えたい。人生には限りがあり、健康寿命にも限度がある。健康な今を思い切り楽しみたい。この期に及んで貴重な老後資金を450万円取り崩し、1LDKのリゾートマンション44平米を買ったりはしないのが普通だろうが、楽しめる時に楽しみたい、3年楽しめるのか？5年か？10年も楽しめたら儲けものだ！二度と巡って来ない健康な時間を楽しむのは今しかない！又も敢えて逆張り、常識に逆らう。他方で東京にいる必要がなくなったら湯沢に住み、晴海のマンションを賃貸すれば、サラリーマン生活が10年しかなく少ない年金を、家賃で補えとの算段も。10

年、15年の時間が許されるなら、起業やら新しいことにもチャレンジ、少しでも世のため人のため役に立ち、そんな自分も愉しみたい。一人だが独りではない。何よりもメール配信4千余、メールに切替えて頂いてもまだ千弱郵送、計5千の通信読者に多謝！

◎炬燵の思い出！思想が問題！

湯沢駅前のマンションの6畳ほどの畳の部屋に炬燵を設える。茶の掛布をまとったコタツとオレンジのリクライニング式座椅子が4座。フラットに倒された座椅子はベットに変身。温かなコタツに体を入れ、コタツ掛けを首まで架けて汗かき眠る。コタツは何十年振りか？中学3年生の3学期、五能線岩館駅まで10分ほど歩き、2両編成のディーゼル列車で2駅10分、更に吹雪く一本道を隣村との合併で廃校となった八森中学校まで15分ほど歩く。朝から夕暮れまで白神の海で素潜り、アイナメをヤスで追いかけて、アワビを探し、サザエを手掴み、天草をむしり取る。狩猟採集民の末裔の楽しい夏休みが終わり、ようやく受験問題集を買う。秋田魁新報の高校入試模擬試験、校内実力試験の成績が貼り出され、鶏頭でも頭に立つと、牛尾より鶏口！落ちたくない。一通り受験勉強を終えると授業は判りきったことばかり。登校するのが無駄に思えコタツに入って問題を解き、頭が疲れると自身を読むのを見たことがない親父が買い揃えたロシア文学全集や世界文学全集を貪り読む。五能線の盛り土の斜面や裏の畑にスキーを担いで登っては滑り降り、エネルギーを発散し気分転換、眠くなればコタツで横になる。先生も親も誰も学校へ行けと言わない。

知的好奇心に加え、知恵を絞り論理的に思考し解を出す勉強の面白さに目覚めた、3才年上で東京商船大にチャレンジして失敗した三兄の大学受験の参考書や問題集が転がっているのを幸い、高校入学前から面白そうなところを摘まみ食い。大学受験の異次元の難しい問題に誰に言われることも、教わることもなく独力でチャレンジ。思考の限りを尽くして解に迫り、正解は難しくても解説を読み理解、知識の幅と深さが広がり、学ぶことの楽しさを知る。能代高校に入っても教科書を先読みすると、教科書をなぞるだけの授業はつまらない。培風館の数I精義、旺文社の英語の総合的研究、古文の総合的研究、数II精義など、難しく分厚い、解説の詳しい参考書を抱え込み、授業そっちのけで読み進む。間違った問題には×をつけ、解説をよく読んで理解、分からないところは先生に質問して徹底理解。効率的に二回目は×のついた問題だけ、三回目は二つ×のついた問題だけやる。素潜りとスキー、読書も楽しみ、2年生になるかならないかで受験準備は意図せずして一通り終わったよう。灘では赤本（東大の過去問？）を授業でやるけど、一人しか東大に受からないような学校でどうやったら東大に入るんですか？と灘高出身の後輩が聞く。地頭がいいんですね！と感心するが、無意識に同じことを自学自習していたのか？

杉並は善福寺の広い屋敷に、スラリとスタイルのいい色白の、日大三高に通う高3の一人娘と二人だけ。掘炬燵に入って向き合い教科書や参考書を広げる。時にコタツの中で足と足が触れ合い、瞬間それぞれが足を引っ込め、何故か手に汗握るような甘美な緊張感。炬燵の中で足が口ほどにモノを云う日が来るかも知れない。それが期待されているのかも知れないとも思う。程なくして、娘が一人で勉強すると言ってます、ありがとうございますと、家庭教師は首。家庭教師の先生は時々曜日を変更するが、その日に限って「過激派学生のデモ」のニュースがテレビで派手に流れる。今も新宿のルミネなどに店を構える老舗の鞆店の、若旦那の選択肢は消える。体力があり地頭が良くても、「思想が悪い」と

楽な人生は送れない！？

◎骨折り損の人生、どこで人の手を借り、どこまで自立するか？

介護付き有料老人ホームサニーライフ芝浦に入所中の妻が、個室でベッドから車椅子に移り損ねゆっくり尻餅、12 胸椎と第 1 腰椎の二カ所を圧迫骨折、痛みに耐えかね救急車を呼びかつての東芝病院、今は医療法人巨樹の会傘下の東京品川病院に入院するが、鎮痛剤でも痛みが治まらない。移動の度にヘルパーさんと呼んで介助して貰うことも出来るが、出来るだけ自分でする、自立生活をしたいという気持ちがあり、ナースコールを押しても直ぐには来てくれないとも。ベッドでの寝起き、洗面やトイレ、食堂への移動など、車椅子生活の施設でも出来るだけ人の手を借りず自分で行動する、紙オムツをしないことで自立生活を維持したいが、少し前にも手で簡単な洗濯をただけで脊椎を骨折。まだ痛みがなくなる内に同じ個所を含め今回二ヶ所骨折。骨折リスクを減らす方向に舵を切るのか？極端に言えば、人間の尊厳の問題と生きることを天秤に掛けるようなものか？

脊椎専門の整形外科医が診察。骨粗相症による圧迫骨折で神経に触れて痛むので患部が動かないように、7 万円の特製硬性サポーターで固定するが、痩せているのでそれ自体が痛みの原因にもなる。一度に二カ所も骨折するのは骨がんの疑いありとも。暫く入院することに。病院はコロナで面会禁止。手術するかも知れないので血糖値が上がる物は駄目と言うが、施設に差し入れ予定で買っていた好物の福砂屋のカステラとシャインマスカットは置いて帰る。自分が毎朝ベーコンエッグ、レーズンバターロール、ジャム掛けヨーグルト、レギュラーコーヒーと一緒に食べる果物は柿やミカン、バナナ、芯抜きパイナップルの輪切りなど。アメリカやオーストラリア、チリなどから輸入する皮ごと食べられる種無し葡萄は 1 パック 498 円と百円値上がりしてから手が伸びない。フィリピンから輸入するバナナとパイナップルは値上がりしない。カステラも上野の松坂屋で買った黒船のカステラでは駄目で福砂屋がいいという。新宿の伊勢丹まで足を運ぶ。

三回目の背中の骨折。入所前にも家で歩行器を使っていて倒れ、大腿骨骨折で人工骨を入れる。結婚前にも諏訪精工舎（現エプソン）で働く三鷹寮同期の永田君と入社同期の、中学・高校が妻と同級の仲良しと八方尾根でスキー。山頂近くの黒菱平で二人で滑っていて妻が足を骨折。飯山線沿いに 1 万円で買ったタクシー上がりのプロパンガス車を、夜を徹して走らせ小千谷病院に。毎週末上越線の L 特急で見舞いに通い結婚。子供達が大きくなって家族で奥只見丸山でスキー、下山中に転んで頭骨亀裂骨折と骨折り損の人生。

一度退院するもひどい痛みが取れず再入院。3 時間ほどかかるが手術は無事終わる。ベッドから車椅子に移るのに失敗、圧迫骨折した第 1 腰椎と第 12 胸椎に珪酸カルシウムを注入、骨粗相症で中身のなくなった卵のようになって、寝起きする度に変形、痛む脊椎を強化する手術。レントゲンでは曲がった背骨が真っ直ぐに。10 日から 2 週間入院しリハビリに移るよう。コロナで面会も出来ず意思疎通もままならないまま事態が進む。


◎習近平、その先へ！人智を超えることは可能か？

三鷹寮同期、中国黄土高原緑化 NPO 法人「緑の地球ネットワーク」の高見君と、新大阪の美々卵で時々うどんすきで四方山話。黄土高原緑化活動のカウンターパートはかつては共青团、今は総工会。彼らも共産党員だが共産主義やマルクスについて話すことはない。

話したいのだが花より団子か？寂しい限り。高度経済成長で豊かになり、「共富」路線と「改革開放」路線の路線対立、昨秋の党大会で一定の決着。路線対立に決着が付き溺れた犬は叩いて沈めろ！ということで、肅清の嵐が吹き荒れるのか？文化大革命的な整風運動が行われ、経済面でも自力更生的な経済、米中対立対応の自己完結的なサプライチェーンの構築が図られれば、冷戦体制崩壊後の「グローバル化」は踊り場に。日本企業にとっても中国ビジネスはやりにくくならないか？

「中国式現代化」、つまり「中国式開発独裁」を外に向かって打ち出す。謂わば習近平の世界革命戦略。追従する途上国も出て来て陣取り合戦、「民主主義」陣営対「専制主義」陣営、どちらにも与しない国家群という形で市場とサプライチェーンが大まかに再編、分断されて行くのか？統制の強化、国進民退、共富論の習近平の経済政策は、富裕層の富を削り下層に再分配、一時的に消費を活発にして需要を刺激、一定経済を活性化させても自由な発想、意欲、競争を阻害、富裕層、起業家の創意を削ぎ、外国からの資本と技術も入りにくくなり、イノベーションを遅らせ中国経済の高度成長はいずれ終わるかと思う。

社会的存在としての人間がどこまで社会性を深化出来るのか？類的存在として進化、連帯出来るのか？普遍性を獲得出来るのか？二足歩行を獲得、二本の手を自在に操り、道具を発明、火を手にし、他の動物と違った歩みを始めても、相変わらず弱肉強食、人間同士相食む動物だったが、万年という時間をかけよくここまで進化した。43億年とも言われる地球の歴史からすれば、ほんの一瞬。地球はこれまでと同じ年月を経て、膨張する灼熱の太陽に呑み込まれその生命を終えると、現在の科学では言われる。その遙か手前で今言われる温暖化どころではない酷暑に襲われ、地球は人間居住環境としての役割を失う。その前に人類は太陽系外に居住可能な惑星を発見移住する能力、技術を獲得出来るか？そのためには、人類が一丸となって総力を発揮する必要。一人一人があらゆる軛、制約から解放され無限に能力を発展させ自在に発揮する必要。資本家と労働者という階級対立が存在、人間はその能力の発揮を阻害される。自然を破壊しながら生産性を高め、生産力を増大、「豊かな社会」を築きながら富は偏在格差は拡大、多くの人間はその日暮らしに追われ能力を発揮出来ない。それでも人類はここまで来た。二足歩行し、道具を使って他の動物と闘い、火を使って他の動物を遠ざけ、消化を容易にし、器を手にした時、人間は人類が今あることを想像出来たか？人類が農耕を始め蓄財が可能になり、階級が発生した時点でも今を見通せたか？人類が空飛ぶ夢を叶えたのはほんの百年少し前。その時月や火星での居住が計画され、遙か離れた小惑星から資料を持ち帰ることを予想出来たか？核の脅威にさらされるのは皮肉だが、人類は常に「人智を超える」歩みを続けて来た。人類として更にどこまで進化出来るのか？階級対立を止揚、疎外を解消することで人間の能力を最大限引き出し人類の総力を発揮、生産性と生産力を飛躍的に発展させ、宇宙の彼方にもう一つの人間居住環境を創り得るのか？「人智を超える」歩みを更に続けられるのか？

習近平が黄土高原で、が育った東北の寒村の貧しさ以上の想像を絶する貧しさに涙し共に豊かになろうと決意するのは、志ある若者として当然。故郷の貧しさに涙し、革命を目指した者にはよくわかる。国民の多数がまずまずの生活が出来る「小康状態」に達し客観的条件は整ったと、共産党総書記としてトップに立ち判断したのか？「共富論」の旗印の下「党中党」をつくり路線闘争に勝利、新たな「文化大革命」に邁進。人間の魂を解放、発想の自由、創造性を最大限発揮させるのではなく、真逆の統制と独裁の強化による

人間の解放は出来ない。毛沢東の轍を踏むだけかと残念ながら思う。資本主義経済と民主政治の高度の発展の上に、それを超えるものとして社会主義は花開く。「能力に応じて働き、働きに応じて取る」社会主義社会から、「能力に応じて働き、必要に応じて取る」共産主義社会への移行は如何なる条件で、如何にして可能なのか？

◎昔革命！今起業？若者と夢を語る！

18年入寮、同期の白君と起業に勤しむ元東大三鷹寮自治委員長の王君から、久しぶり話したいとメール。急遽前後の期の2、30人に声を掛け新年会、谷町を気取る。1月12日（金）夜、飯田橋の馴染みの家庭料理居酒屋まんなか屋、15年入寮から20年入寮まで、66年入寮の●●を入れると半世紀の世代差を越えて盛り上がる。18年入寮の王君と白君が関わるECのスタートアップ（株）レコセレ、色々あるだろうが大きく成長出来ると嬉しい！英国アンティーク家具の輸入販売に区切りをつけ、福島の新地町と柏の2拠点生活を続けながら、休学してパイロットを目指す16年入寮の桜枝君の抜けた宇宙ベンチャー、アストロフラッシュを手伝う16年入寮の横字君、まだ文学部の学生だが頑張っている。15年東大院で入寮の野村証券の北條君、本業の傍ら色々新しいことに挑戦。リスクを最少化しつつ次のステージに進むのもありかと思う。

●●も学内のアルバイト団体東大学力増進会（学増）で教科書作成やら講師やらで結構稼ぐ傍ら、塾や教材会社を起業した。若い時はやり直しがきく、やりたいことがあったら、どんどんチャレンジすればいい。塾も教材会社も友人に譲り40才でサラリーマンになり、50才で友人に誘われサラリーマンを止め、地下ダム工法というエコビジネスの起業に関わるが資金繰りに失敗。50過ぎてサラリーマンも難しい。前職の高層ビルのコンクリート製外壁を製造・施工する高橋カーテンウォールの社内に机を貰い、活動費と成功報酬も頂く営業顧問にして貰い、その後建築関係のメーカーや商社を主に色々客先を広げ、2、3年で独立の事務所を持ち現在に至る。営業顧問業の傍ら同学の農学部林産学科出身のミサワホーム時代の同僚に誘われ、二人で1千万円出資し木粉7割、プラスチック3割を高速回転させ熔融、高圧プレスして低温に強い人工木材をつくる林産学科の教授の特許技術を活かし、取り敢えず冷凍倉庫用のパレットを製造・販売する会社をつくる。メーカーなので工場を作る必要があり、資金集めに苦労するが、三鷹寮後輩の農水省OBの応援もあり農水省から5億円の補助金を貰えることになり、東大エッジキャピタルが2億5千万円出資してくれることに。その後出資や融資も含め10億円で岡山県津山市の製材メーカーの隣地に工場をつくり、●●もネットワークを駆使しレンタルパレット会社、食品会社などに営業、会社が回り始めた時創業者二人は会社を追い出される。エッジキャピタルの2億5千万円の出資が決まり苦労が実ったと二人は小躍りしたが、その時点で会社の支配権はエッジキャピタルに移り創業者二人は少数株主に転落。好事魔多しとはこのことか？会社は今も残る。後進の皆さんは種類株を使うなど、資本政策にも留意して欲しい。

人生いや命を賭けてまで国家を転覆、全世界を獲得しようという革命ほどではないが、血沸き肉躍りハラハラドキドキ、ワクワクの連続という意味では革命も起業も似る。ゲームやドラマは遥かに及ばない。日本も世界も半世紀以上前とは違い豊かになり、若者が命を賭し社会を変革しようという動機付けは減る。若者の変革へのエネルギーは今、起業に向かうのか？社会の矛盾や非効率を知識や技術で変革、社会に評価して頂き対価を得る。

得た対価の一部で生活するだけでなく、大部分を事業に再投資、より大きく社会に貢献。マルクスの資本論の資本の再生産自己増殖のプロセスそのもの。格差と疎外を広げながら、底辺も底上げ、資本主義は永遠に螺旋回転を続けるのか？その先には何か別のものが待つのか？天が10年、15年の時間をまだ与えてくれるなら、機会をつくり、若者に負けないよう起業にチャレンジ、起業のお手伝いもして、その先へ想像を逞しくしたい。

知識やスキルも社会に貢献していく上で大事だが、一番大事なのは人間関係。様々な機会に色々な人と交わることで、人間関係処理の技術を学び、ネットワークを広げたい。そのために●も多少とも役に立てればと思う。人生を有意義に、共に楽しみたい！

参加者は村松泰知（2020・文Ⅲ 文学部哲学科）、王海其（2018・文Ⅲ・東海）、横字史年（2015・文Ⅲ・岡崎）、北條新之介（2015（院）・総合文化研究科 地域文化研究専攻 アジア科 中国・真岡→東北大）、●（1966・文Ⅰ 法・能代）。

◎東大三鷹クラブ 文楽鑑賞教室（2022.12.10）

若者が世界の若者と伍して国際的に活躍するためには、自国文化の造詣が不可欠。国立劇場プロパーの西沢君の協力とOBの寄付で文楽鑑賞と交流の会。参加者は韓優美（2022・文Ⅲ・並木中等教育学校）、廣畑圭太郎（2022・理Ⅱ・西大和学園）、藤田小哲（2022・文Ⅲ・静岡）、NGUYEN THU GIANG（2022・文Ⅲ・東京外国語大学）、星野佳嗣（2021・理Ⅰ 工学部物理工学科内定・南山（男子部））、安井ことみ（2021・文Ⅲ 文学部西洋史学専修進学予定・四日市）、村松泰知、西沢文孝（1995・文学部）、飯田徳松（1966・文Ⅲ 農・農業経済・上野）、●、辰紘（1965・文Ⅰ 教養・教養学科国際関係論・三国丘）、北修爾（1962・文Ⅱ 経済・豊中）。

三鷹寮近くの藍屋での交流会だけの参加は網敷悟至（2022・理Ⅱ・清真学園）、伊神勇希（2021・理Ⅰ 工学部進学・東海）、林尚志（2021・文Ⅰ 法学部第2類（法曹コース）・静岡）、柴田卓巳（2016・文Ⅲ 教養学部学際科学科地理・空間コース 大学院総合文化研究科（人文地理学分野）・東葛飾）。

◎新旧委員会顔合わせ（2022.12.24）

新しい三鷹寮自治委員会が成立、新宿住友三角ビルの個室居酒屋番屋で、高層ビルの夜景を楽しみながら、新旧メンバー顔合わせ。参加者は藤田小哲、星乃直理（2022・理Ⅱ・楠隼）、李承睦（2022・理Ⅰ 理学部物理学科内定・大田科学（韓国） 阪大で1年間語学研修）、嘉喜柊杜（2021・理Ⅱ 農学部内定・開智未来）、星野佳嗣、●、辰紘。

◎一挙兩得の道は？結びに代えて！

コロナで三鷹クラブの講演会が中止になると、それに合わせて発行していた本通信も間遠に。●の内面の底の浅さか？元革命青年が、あわよくば湯沢のリゾートマンションに移り住み、晴海のマンションを貸して大家になり、年金代わりの賃料を得ようというプチブル的発想。月7万円の公的年金だけでは生活出来ない「老後」の現実。先日神戸の集合住宅の火災で世代の近い老人4人が亡くなり、4人が怪我。3階建ての建物に3畳一間の部屋が31室、生活保護を受ける老人が放り込まれていた。生活保護ビジネスの犠牲。老後危機の個人的解決を図るだけでいいのか？もう一人の●が責める。再見！